

した法人名や個人名などが記載されている。総務省に渡した書類は請求者が隠されていたが、担当者は記者が請求した際に名刺を受け取っており、記憶している

地上イーリス配備調査

防衛省、入札手続き延期

防衛省は25日、地上配備型迎撃システム「イーリス・アシヨア」の配備候補地である陸上自衛隊新屋演習

た報道機関名を伝えた。内部調査に対して担当者はいずれも9月12日に延期すると発表した。

同省は延期の理由について「より詳細な調査を行う観点から、業務内容の一部を変更したため」と説明した。担当課は「地元の懸念や不安を踏まえ、理解や協力を得られるよう努めること」が何より重要だ」と述べ、再度の住民説明会開催に応じる考えを示した。

小野寺五典防衛相は、24日の記者会見では延期を否定していたが、候補地の自治体首長らから要望が相次ぎ、延期を判断したとみられる。

防衛省によると、変更内容は地質調査の中で行う水質調査の分析項目の追加など。これに伴い、入札書の受付期間を7月26～30日から9月5～7日に変更する。開札後は年度末までに調査を行い、結果に基づいて配備予定地を正式決定する。

まどめた。石破氏は、現任の2頁を

違憲論争に終止符を打てるとする。2012年の克孜

地方創生を巡り、石破氏は「地方こしかないものこ

務官に会い、計画撤回を求め町民の嘆願書を手渡した上で「不安が解消される

よう、丁寧な説明を重ねてほしい」と要請。大野氏は「理解があつてこそその安全保障だ。全力で説明に注力したい」と述べた。

イーリス・アシヨアは2基で日本全体をカバーできるとされる。政府は2023年度の導入を目指している。

日独外相会談

自由貿易を擁護

EPA 歓迎の共同声明

河野太郎外相は25日、ドイツのマース外相と東京都



大野敬太郎防衛政務官(左)と会談する山口県阿武町の花田憲彦町長。25日午後、防衛省

二〇一二年